

2がっ クラスだよ！



いちご組（0歳児）

先日の発表会はお世話様でした。小さな体で精一杯舞台の上に立っていた子ども達は本当お見事でしたね。そこに立っているだけで可愛かったです。その日の夕方、迎えに来て下さったお母さん方は、興奮さめやらぬ様子でお子さんの顔を見るなり「がんばったね」と抱きしめていたり、「感動しました」と熱い思いを私たちに語って下さいました。そのあたたかい想いや空気を肌で感じ取っている子ども達の嬉しそうなおこと。残念ながら欠席だった友達も発表会前では、タオルを使った歌遊びを家族の方々と共有していたそう楽しんでる様子が連絡帳からも伺えました。小さな子ども達の存在がお母さんを幸せな気持ちで包み込み光を注いでいることに触れ、こちらまで心温まる一コマでした。来年はどんな姿がみられるでしょう？今から楽しみです。（武井）



さくら組（1歳児）

先日の発表会ありがとうございました。延期になり時間が立ちましたが、子どもたちはよく覚えていて感心しました。当日も泣くことなくいつもの可愛い様子を見ていただけ良かったです。ご意見や温かい感想をいただきありがとうございました。毎日の生活面でも、子どもたちの成長を感じる場面が多くなってきています。、友だちの名前を覚えて呼び合うようにもなりました。意気投合しては一緒に行動する事も増え、そんな時のいい表情から楽しいことが伝わってきます。また、自分の想いを言葉で伝えようとする事も少しずつ出来るようになってきたことで関わり方が変わってきたことを感じます。一歳児にとってのこの時期の成長は嬉しい驚きばかりです。そんな驚きのエピソードを出来るだけお伝えしていけるようにしていきたいと思っています。（小川）



ちゅうりっぷ組（2歳児）

延期されていた発表会も無事に行うことができました。保護者の皆様にも子ども達の姿を見ていただくことができ担任一同嬉しく思っています。また、温かいご感想もありがとうございました。約2か月あいてしまった中で、子ども達の気持ちを第一に考え、「楽しく」を目標に皆で踊ってきました。でも部屋で踊ると舞台上で踊るのはやっぱり違いますからドキドキの顔や嬉しい顔、いろいろな表情がありました。そして、「良く頑張ったね」と言ってもらえたことが皆の大きな力になったと思えました。

今は自分でできる事は自分でということで、パジャマや服を畳む事にも挑戦しています。時間は掛かりますが器用に畳める子がたくさんいますよ。年度末には歯磨きなども予定していますので、一緒にやってみてくださいね。（工藤）



もも組（3歳児）

朝、自分で支度をするようになり2週間がたちました。玄関から1人でリュックを背負って「おはよう！」と部屋に入ってくる姿からは逞しさを感じます。保護者の方と玄関で離れることに不安そうな子もいましたが、リュックを下ろすと頑張らなくちゃという気持ちになるのか、ちょこまか動いて支度をしています。友達と一緒にできるのも楽しいようで、リュックの中身を出しながら会話を楽しんでいるのですよ。雑巾がけでは、前より大きい雑巾を使うようになったので絞りづらくなりましたが、畳んで力いっぱいぎゅうと絞ってスタンバイ。最近は「音楽をかけて」とリクエストが続き、「よーいドン」で雑巾がけすることがもも組のお気に入りです。まだ風が冷たい季節ですが、子ども達は「風に向かって！」と言いながら農道を走っています。散歩やリズムでたくさん身体を動かして寒い冬も元気いっぱい過ごしていきますね。（正田）



ばら組（4歳児）

先日の発表会ではお忙しい中ありがとうございました。発表会が延期になってしまったことで、子どもたちのモチベーションが少し下がってしまい、本番に向けもう一度ばら組会議を開きました。劇はどんなことに気を付ければもっと良くなるか、みんなの意見をボードに書き出しました。予想以上に子どもたちの意見はしっかりと出ていて、驚きました。本番の数日前の舞台練習では、今までで一番気持ちの乗った遊戯や演技を見せてくれました。みんなで作り上げる過程を楽しみ、舞台では自信を持って挑める気持ちを持てたのは、何よりの成長だったと思います。子ども達は確実に心も体も大きく成長し、傍で見ていた私たち保育士は日々感動をもらっています。これからも沢山の経験と挑戦する気持ちを大切に育てていきたいと思っています。（月足）



ゆり組（5歳児）

先日の発表会ではお忙しい中ありがとうございました。みんなにとっての保育園生活最後の発表会でした。格好良い・可愛らしい衣装を身に付けウキウキ。踊ったり、演じている姿はとて素敵で、一人ひとりが輝いて見えました。みんなが好きな言葉で言うと「ブラボー！」です。お家の方にもたくさんのご協力をいただきありがとうございました。

就学に向けて減らしてきた午睡ですが、2月からは完全に無くなり「思い出作り」が始まります。毎日「今日は誰先生？」と心待ちにしている様子が見られますよ。また、みんなで考えた他の友達を招待しての「体験ゲームコーナー」作りも並行して行っています。どんな物を使ってどのように作りたいのか、グループで話し合うとアイデアが止まりませんでした。力を合わせて色々な物を作っていきたいと思っています！（田沼）